国語採点基準表（平成二十七年度）

＊「正答」を基準にして、各学校で適切に処理してください。

【一】

		配点	備考
問1	A 小学生の頃	2	「小さいとき」可
	B イ	1	
問2	ウ	1	
問3	ア	2	
問4	エ	2	
問5	良い子でいる	2	「良い子になる」可
問6	ウ	2	

【二】

		配点	備考
問1	a せま（い）	1	
	c 排除	1	
問2	ウ	2	
問3	（例）多様な価値観から共有できる部分を見つけて、コミュニケーションを図る能力。	3	①「価値観」「共有」の二つがなければ不可 ②24字以下、31字以上は不可（0点） ③「～を図る能力。」に適切につながらなければ、1点減点 ④「価値観が一つでない」という意味がなければ、1点減点 ⑤「共有できる」という意味がなければ、1点減点 ※一マスに文字と句読点、その他の符号が一緒に入っている場合は1点減点
問4	イ	2	
問5	ア	2	
問6	イ	2	
		25	

【三】

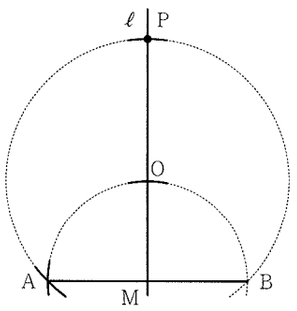
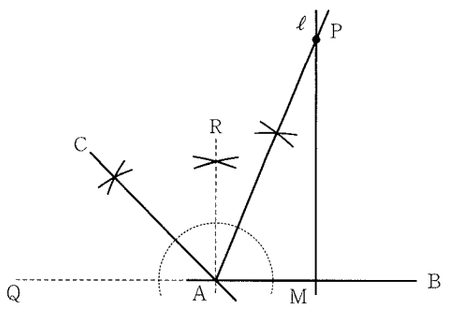
		配点	備考
問1	多聞を友とするは	2	完全解
問2	a 益	1	完全解
	b 損	1	完全解
問3	つわもの	1	完全解
問4	（1）A 高くやん事なき人	1	「やん事なき人」も可
	（1）B たけく勇めるつはもの	1	「勇めるつはもの」も可
	（2）C エ	1	
問5	（1）③ 知恵ある友	2	「知恵ある」も可
	（1）④ 虚言する人	2	「虚言する」も可
	（2）i ウ	1	
問2	ア・ウ・エ	2	完全解（順不同）
問1	イ	2	

【四】

		配点	備考
問3	（1）エ	2	完全解
	（2）勉強した人間でなければ、勉強のよさはわからない	2	別解「勉強の価値は本当に勉強をした人間にしかわからない」
問4	ア	2	
問5	ウ	2	
		25	

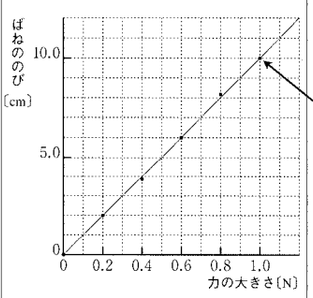
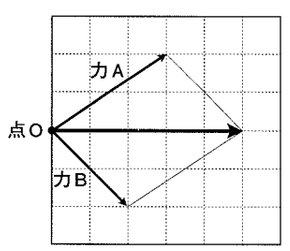
50

数学採点基準表（平成27年度）

大問	小問	正答	配点	備考
【1】	(1)	-2	1	
	(2)	$\frac{5}{6}$	1	
	(3)	1.12	1	分数は不可
	(4)	$4\sqrt{2}$	1	
	(5)	$7x$	1	
	(6)	$9x-8y$	1	$-8y+9x$ も可，同類項をまとめてないものは不可
【2】	(1)	$x=6$	2	
	(2)	$x=2$ ，$y=1$	2	完全解
	(3)	x^2+6x-7	2	$-7+6x+x^2$ も可，同類項をまとめてないものは不可
	(4)	$(x-1)(x-4)$	2	$(x-4)(x-1)$ も可
	(5)	$x=\frac{-5\pm\sqrt{13}}{6}$	2	$\boxed{x=-\frac{5}{6}\pm\frac{\sqrt{13}}{6}}$，$\boxed{x=\frac{-5+\sqrt{13}}{6},\ \frac{-5-\sqrt{13}}{6}}$，$\boxed{x=-\frac{5+\sqrt{13}}{6},\ -\frac{5-\sqrt{13}}{6}}$，$\boxed{x=-\frac{5\pm\sqrt{13}}{6}}$ も可。1つのみは不可
	(6)	$a^2-2b=10$	2	
	(7)	ア	2	複数回答は不可，記号以外は不可
	(8)	ウ	2	複数回答は不可，記号以外は不可
	(9)	イ	2	複数回答は不可
	(10)	9 cm	2	
【3】	問1	$x=8$	1	8cmも可
	問2	$\angle x=30^\circ$	1	
【4】			1 1	[手順①]線分ＡＢと直線ℓとの交点をＭとし，直線ℓ上に点ＯをＯＭ＝ＡＭ（またはＢＭ）となるようにとる。 [手順②]直線ℓ上に点ＰをＯＰ＝ＯＡとなるようにとる。 ※手順①がかかれている場合は1点 ※Ｐが表記されていなくても可 ※その他，数学的な推論をもとに，作図されていればよい
【別解】【4】			1 1	[手順①]点Ａを通り直線ＡＢと垂直な直線ＡＲを引き，∠ＱＡＲ＝90°の2等分線ＡＣを引く。 [手順②]∠ＣＡＢの2等分線と直線ℓの交点Ｐをとる。 ※手順①がかかれている場合は1点 ※Ｐが表記されていなくても可
【5】	問1	15 cm²	1	
	問2	$y=-3x+27$	2	$y=27-3x$ も可
		$3\leqq x\leqq 6$	1	
	問3	ウ	1	複数回答は不可
【6】	問1	C（-1，$\boxed{-3}$）	1	
	問2	4 cm	1	
	問3	$y=-3x-6$	2	$y=-6-3x$ も可
	問4	9 cm²	1	
【7】	問1	24 通り	1	
	問2 (1)	2 通り	2	
	問2 (2)	$\frac{11}{24}$	2	
【8】	問1	△ＡＢＣにおいて， 点Ｍ，Ｎは，それぞれ辺ＢＣ，ＣＡの中点なので ＭＮ∥$\boxed{\text{ＢＡ}}$ …ⓐ △ＡＢＥと△ＤＭＥにおいて， ∠ＢＡＥ＝∠ＭＤＥ（同位角）…① ∠ＡＢＥ＝∠ＤＭＥ（同位角）…② ①②より2組の角がそれぞれ等しいので △ＡＢＥ∽△ＤＭＥ	1 1 1	ⓐの記述で1点 ⓐはＡＢでも可 ①②両方記述されていて1点 ①②いずれかの条件は，「∠ＡＥＢ＝∠ＤＥＭ(共通)」でも可。 ①②は∠ＤＭＥを∠ＮＭＣ等，考えている三角形の頂点以外の点で表示しているものは不可とする。 ①②は根拠となる説明がなければ不可とする。 ⓐ①②が正しい場合，相似条件かつ△ＡＢＥ∽△ＤＭＥで1点とする。 ただし，相似条件については「それぞれ」がなければ不可とする。
	問2	ＢＭ：ＭＥ＝5：1	1	
	問3	$\frac{1}{60}$ 倍	1	
【9】	問1	$3\sqrt{7}$ cm²	1	
	問2 (1)	$S=7r$	1	$S=7\times r$，$S=r\times 7$ も可，$7r$ cm² も可
	問2 (2)	$r=\frac{3\sqrt{7}}{7}$ cm	1	
	問3	$\frac{9\sqrt{7}}{64}\pi$ cm²	2	$\frac{27\sqrt{7}}{192}\pi$ など，約分していないものは1点
【10】	ア	12	1	
	イ	1	1	
	ウ	水	1	
	エ	84	1	
	オ	33	1	

理科採点基準表（平成27年度）

大問	小問	正答	配点	備考
【1】	問1	エ	1	
	問2	C	1	
	問3	全反射	1	ひらがな可
	問4	Ⅲ	1	
	問5	屈折	1	ひらがな可
【2】	問1	イ	1	
	問2	エ	1	
	問3	FeS	1	F，Sはともに大文字
	問4	11 g	1	
	問5	ウ	1	
【3】	問1	イ	1	
	問2	斑状　組織	1	ひらがな可
	問3	偏西風	1	漢字のみ可
	問4	イ	2	
	問5	エ	2	
【4】	問1	エ	1	
	問2	ア	1	
	問3	（胞子）をつくる	2	ひらがな可
	問4	光合成	2	漢字のみ可
【5】	問1	ウ	1	
	問2	中　和	1	漢字2文字のみ可
	問3	ア	1	
	問4	ウ	2	
	問5	OH^-　カ	1	
		Cl^-　エ	1	
	問6	塩化ナトリウム	1	食塩，NaClは可。ただしN，Cともに大文字。
	問7	化学式　$BaSO_4$	1	B，S，Oともに大文字。4は右下に小さく書く。
		漢字　塩	1	漢字のみ可

大問	小問	正答	配点	備考
【6】	問1	露点	1	ひらがな可
	問2	ウ	2	
	問3	温度　イ	1	
		湿度　ア	1	
	問4	ア	2	
	問5	イ	1	
【7】	問1	イ	1	
	問2	イ	1	
	問3	8 本	2	
	問4	DNA	1	デオキシリボ核酸も可
	問5	8 mm	2	
	問6	①　ア	1	
		②　エ	1	
【8】	問1		2	折れ線は不可 ここで途切れたグラフは1点 点がないグラフは1点
	問2	①　比例	1	ひらがな可
		②　フック　の法則	1	ひらがな可
	問3	12 cm	2	
	問4		1	補助線なしは可
	問5	①　反対	1	「逆」も可　ひらがな可 「異なる・違う」は不可
		②　等しい	1	「同じ」は可 ひらがな可
		③　5 N	1	

社会採点基準表（平成27年度）

大問	小問	正答	配点	備考
【1】	問1	ウ	1	
	問2	環太平洋　造山帯	2	ひらがな可
	問3	エ	1	
	問4	ウ	1	
	問5	サ　ン　ベ　ル　ト	2	
	問6	イ	1	

大問	小問	正答	配点	備考
【2】	問1	ウ	1	
	問2	イ	1	
	問3	イ	1	
	問4	ア	1	
	問5	やませが吹いて， 冷害になったため。	2	・冷害があれば２点。 ・冷害につながる表現であれば，部分点１点。
	問6	ウ	1	

大問	小問	正答	配点	備考
【3】	問1	ウ	2	
	問2	イ	1	
	問3	エ	1	
	問4	律　令	2	漢字のみ
	問5	ウ	1	
	問6	イ	1	

大問	小問		正答	配点	備考
【4】	問1	①	エ	1	
		②	ア	1	
		③	連帯責任を負わせることで， 年貢を納めなかったり，犯罪をおこしたりすることを防ぐため。	2	・年貢の未納を防ぐ内容（１点） ・犯罪を防止させる内容（１点） ・部分点あり
	問2		イ	1	
	問3	①	第　一　次　世　界　大　戦	1	漢字のみ
		②	イ	1	

大問	小問	正答	配点	備考
【5】	問1	持　続　可能な社会	1	漢字のみ
	問2	エ	1	
	問3	循　環　型社会	1	漢字のみ
	問4	ウ	1	
	問5	ア	1	
	問6	エ	1	

大問	小問		正答	配点	備考
【6】	問1	①	製造物責任法	2	ＰＬ法も可。ひらがな可
		②	ウ	1	
	問2	①	銀　行　の銀行	1	漢字のみ
		②	預金利子より貸付利子が高い理由は， その差額が銀行の利益（利潤）となるから。	2	・銀行の利益となる内容であれば可
	問3	①	グローバル　化	1	国際化も可
		②	ア　増加 イ　アジア ウ　安い	2	・完全解。部分点なし。 ・ウは，安いという内容であれば可。

大問	小問		正答	配点	備考
【7】	問1		ア	1	
	問2	①	エ	1	
		②	環境アセスメント　法	2	「環境影響評価」でも可。ひらがな可
		③	対馬丸	2	ひらがな可。「對馬丸」でも可
	問3	①	ポツダム　宣言	1	
		②	高度経済成長　期	2	高度成長も可 ひらがな可
		③	ウ	1	
		④	インフレーション	1	「インフレ」も可
		⑤	イ	1	
	問4	①	ウ	1	
		②	ロシアと中華人民共和国が拒否権を行使した ため決議案が否決された。	2	ロシア，中国の両方または１国の国名と拒否権が記載されていること。 部分点なし

英語採点基準表（平成27年度）

大問	小問	正答	配点	備考
【1】	問1	ウ	1	
	問2	エ	1	
	問3	エ	1	
	問4	ア	1	
【2】	問1	ウ	1	
	問2	ア	1	
	問3	エ	1	
	問4	ア	1	
【3】	問1	ウ	2	
	問2	イ	2	
	問3	ア	2	
	問4	エ	2	
【4】	問1	エ	1	
	問2	ウ	1	
	問3	ア	1	
	問4	エ	1	
【5】	問1	エ ア ウ オ	2	それぞれ完全解
	問2	ア エ ウ イ	2	
	問3	ウ ア オ イ	2	
【6】	問1	were	2	それぞれ完全解
	問2	interested	2	
	問3	running	2	
	問4	gave	2	
【7】	問1	イ ア エ ウ	1	それぞれ完全解
	問2	イ ウ ア エ	1	
	問3	エ ア ウ イ	1	
【8】	（1）	オ	1	
	（2）	イ	1	
	（3）	ア	1	
	（4）	エ	1	
【9】	問1	walk	1	問1 問2 スペルミス不可 問2 （1） peopleも可 （1） parent(単数形)不可 （3） e eatも可
	問2 （1）	parents	1	
	問2 （2）	school	1	
	問2 （3）	e at	1	
	問3	ウ	1	
	問4	イ	1	
	問5	ア	1	
	問6	エ	2	
【10】	問1	イ	2	
	問2 1	ウ	1	
	問2 2	エ	1	
【11】	【採点基準及び解答例】		6	

問1，問2共通事項

1. 単語の大文字・小文字の誤使用，句読点の欠落・誤使用は許容する（問1でクエスチョンマークの有無は不問）。
2. 冠詞の欠落・誤使用は，名詞（句）の前に限り許容する。文中の不適切な位置での誤使用は文法ミスとして扱う。
3. I've，You'reなどの短縮形は2語と数える。
4. wanna（want to），gotta（got to），gonna（going to）などの略式表現は2語と数えるが，文法ミスとして扱う。
5. 英語にない単語のみローマ字表記を許容する（例：soba，champuru等）。ローマ字表記されたものについては，スペルミスはないものとする（例：sova，chanpuruu，susi等）。
6. Oh，Well，So，Then，Wow等の間投詞は，1語と数える。
7. 重文，複文も許容する。ただし，2文以上は不可（0点）とする。

問1（3点）

《模範解答例》
What does she call it? / What does Nancy call him? / What does the girl call the dog? / What is the dog called? / Will you tell me what she calls the dog? / Tell me what she calls the dog. / I want to know what Nancy calls it. / Is the dog called Jack? / Does she call him Jiro?

《採点基準》
★採点対象：次の（1）～（5）のいずれかに該当するものは採点対象とせず，0点とする。

大問	備考
【11】	（1）語数が5語に満たない（4語以下である）。 （2）疑問文になっていない（間接疑問文は許容する）。 （3）動詞callを使用していない。 （4）適切な主語，動詞を含んでいない。または主語，動詞が正しい語順になっていない。 （5）内容が文脈に沿っておらず不適切である（Nancyの犬の名前を問う文として成立していない）。 0点の例： （1）What is he called?（語数不足） （2）She calls the dog Jack?（疑問文になっていない） （3）What did she name the dog? / What is the dog's name?（call不使用） （4）What does___call the dog?（主語がない）/ What does she___the dog?（動詞がない）/ What she does call the dog?（正しい疑問文の語順になっていない）/ What___she call the dog?（doesなし） （5）Do you know what I call my cat? / Would you call me at this number? / Does she call the dog Taro?（文脈に合わない） ★加点条件：次の（1）～（3）の条件を満たす場合，それぞれについて1点を加え3点満点とする。 （1）文法ミスが1つもない。（1点） 文法ミスの例： ___ Does she call the dog?（疑問詞なし） What do she call him? / I want to know what she call the dog.（動詞の人称ミス） Tell me what she called the dog. / What was the dog called?（動詞の時制ミス） What are the dog called?（be動詞不適切）/ what does she called him?（動詞の形不適切） Does she call what the dog?（主語・動詞以外の部分の語順が不適切） What does she call the dog and the cat?（意味上不要な語がある） What does she call as the dog?（機能上不要な語がある） （2）単語の使用ミスや欠落が1つもない。（1点） 単語の使用ミス・欠落の例： What is the dog calld?（動詞の語形変化ミス）/ Say me what she calls it.（動詞の使用ミス）/ What does she call her pets?（名詞の単複ミス）/ What is the dog called in her?（前置詞の使用ミス）/ What does the girl call ___?（名詞の欠落） （3）スペルミスが1つもない。（1点） スペルミスの例： I want to know wat she calls it. / What does she call the dogg? / What dose she call him? 「（2）単語の使用ミス」と「（3）スペルミス」の違い 動詞の活用変化，代名詞の格変化，名詞の単数形・複数形，形容詞・副詞の比較級・最上級などの語形変化ミスは「単語の使用ミス」とし，それ以外は「スペルミス」とする。「単語の使用ミス」と「スペルミス」の両方がある場合は，どちらも加点しない。 問2（3点） 《模範解答：過去進行形》 I was taking a bath / I was reading a book / I was playing video games with my brother / I was writing a letter to my friend / I was studying for today's test / 《過去進行形ではないが正解とする解答例》 I've been studying English since（last nightから現在までbusyである） Our teacher gave us a lot of homework（busyである理由が読み取れる） I was given a lot of homework（busyである理由が読み取れる） 《採点基準》 ★採点対象：次の（1）～（3）のいずれかに該当するものは採点対象とせず，0点とする。 （1）語数が「last night」を除き4語に満たない（3語以下である）。 （2）適切な主語，動詞を含んでいない。または主語，動詞が正しい語順になっていない。 （3）内容が文脈に沿っておらず不適切である（「昨夜忙しかった」理由として成立していない）。 0点の例： （1）I was sleeping（語数不足） （2）___Was watching TV alone（主語がない）/ Me was reading a book（主語が不適切）/ I___talking with my parents（進行形や受動態でbe動詞の欠落は動詞なしと判断する）/ Studying English with my sisters（主語・動詞がない）/ Taking a bath was I（語順が正しくない） （3）It's none of your business（文脈に合わない）/ It was raining very hard（理由として成立しない） ★加点条件：次の（1）～（3）の条件を満たす場合，それぞれについて1点を加え3点満点とする。 （1）文法ミスが1つもない。（1点） 文法ミスの例： I play basketball with my friend（時制ミス）/ I were teaching English to my sister（be動詞不適切）/ I was cleaned my room（動詞の形不適切）/ I was play the guitar（動詞の形不適切）/ I were cleaning my room（be動詞不適切）/ I was studying very hard English（主語・動詞以外の部分の語順が不適切）/ I was writing a letter two days ago（意味上不要な語句がある）/ I was must taking a bath（機能上不要な語がある） （2）単語の使用ミスや欠落が1つもない。（1点） 単語の使用ミス・欠落の例： I was runing in the park（動詞の語形変化ミス）/ I was praying soccer with my brother（動詞の使用ミス）/ I was watching TV with me sister（代名詞の使用ミス）/ I was washing the dishs（名詞の語形変化ミス）/ I was taking the dog for a work（名詞の使用ミス）/ I was studying in my sister（前置詞の使用ミス）/ I was cooking with my___（名詞欠落）/ I was writing a letter___ my friend（前置詞欠落） （3）スペルミスが1つもない。（1点） スペルミスの例： I was taking a bas / I was jogging in the paak / I was reading a magajin 「（2）単語の使用ミス」と「（3）スペルミス」の違い 動詞の活用変化，代名詞の格変化，名詞の単数形・複数形，形容詞・副詞の比較級・最上級などの語形変化ミスは「単語の使用ミス」とし，それ以外は「スペルミス」とする。「単語の使用ミス」と「スペルミス」の両方がある場合は，どちらも加点しない。